

SMILE

☆ 今月も笑顔(スマイル)でスタート! ~

9月号 Vol. 68

今月の SMILE

健康が何より!

まいど おおきに!

ここ何回か居留証をもった方が、一旦、中国を出ると、中国に再入国できないという事情を取り上げました。しかし、少しこの事情を緩和する通知が発表されました。緩和された点は、招聘状が不要になったことです。少し詳しく説明すると、2020年8月22日以降、有効な中国の居留許可を所持する日本国籍者は、申請にあたって招聘状等の書類の提出は不要になりました。ただし、ビザ申請書の記入と健康状況声明書の提出は必要となります。どうでしょうか? 少し朗報ですね。しかし日本に帰国した際の14日の隔離と中国に戻ってからの7+7の隔離などがあり、まだまだ簡単には帰国できませんね。そこでいずれ帰国できる日のために、健康でいましょう! ということで、中国式健康法を分かち合わせていただきます。

1. “2粗3硬”にならないようにする!

2粗とは、“腰围粗”と“脖子粗”です。この意味は、太めの腰と太い首です。太めの腰は、糖尿病、脂肪肝、心臓病や心血管の病気になる可能性が高く、太めの首は、やはり心血管の病気になりやすいとのことです。

3硬とは、“血管硬”、“脚筋硬”及び“肝臓硬”です。血管硬は、冠状動脈性心臓病、心筋梗塞、脳梗塞、慢性腎疾患などの病気の原因になる可能性があります。脚筋硬は、中医の言葉にも、“筋軟一寸、寿増十年”というのがあり、柔らかな筋肉は、寿命を10年延ばすぐらいに健康に良いとのことです。肝臓硬については、もう説明の必要がないくらいに、暴飲暴食を避け肝臓を硬くしないようにすることです。と書いている私は、典型的な“2粗3硬”でした。

2. 健康茶を飲もう!

そこで中国の健康法の1つとしてお茶がありますが、中医のお薦めのお茶としては、男性にはたんぼぼ茶(中国語名: 蒲谷丁根茶)、女性にはローズ菊茶(中国語名: 刺玫菊茶)とのことです。

たんぼぼ茶の最も重要な効果は、肝臓を保護し、肝臓の毒素を取り除き、肝臓の損傷を防ぎます。

ローズ菊は小さな野バラです。ローズ菊は、暖かい性質を持っており、肝臓を落ち着かせ、気を調節し、血液循環を促進し、うっ血を取り除き、血液に含まれる酸素や二酸化炭素の量を調節し、血液循環を促進します。心臓、肝臓、血液に栄養を与え、体内の気の停滞を和らげ、心を落ち着かせる鎮静効果と抗うつ効果を発揮し、感情を和らげるのに役立つそうです。

コロナ禍の秋だからこそ、これらのお茶を飲んで、健康や気を養い、十分に次のステップのために準備しようではありませんか!

ということで今月も笑顔(スマイル)でスタートしましょう!



中国経済情報

マクロ経済情報

中国の輸出入持続的に好転 7月の日本との貿易額は1.1%増

税関総署が7月7日発表した最新のデータによりますと、7月の中国の対外貿易における輸出入は共に増加を維持しており、主要貿易パートナーとの輸出入はいずれも成長を実現しました。

1～7月間の中国の貨物貿易の輸出入総額は17兆1600億元(約260兆8600億円)で、去年の同じ時期に比べて1.7%減少しました。ただし7月単月の輸出入総額は2兆9300億元(約44兆円)で、去年の同じ時期に比べて6.5%増加しました。そのうち、輸出額は1兆6900億元(約25兆6000億円)で10.4%増加し、輸入額は1兆2400億元(約18兆8000億円)で1.6%増加しました。7月の中国と日本の貿易輸出入総額は1兆2200億元(約18兆5000億円)に達し、1.1%成長しました。

中国の7月のCPIが2.7%増加、PPIは低下幅が縮小—中国メディア

中国国家统计局のウェブサイトが伝えたところによると、2020年7月には、全国の消費者物価指数(CPI)が前年同期比2.7%上昇した。このうち都市部は2.4%上昇、農村部は3.7%上昇、食品価格は13.2%上昇、非食品価格は横ばい、消費財価格は4.3%上昇、サービス価格は横ばいだった。1-7月の全国CPIは同3.7%上昇した。

7月のCPIは前月比では0.6%上昇した。このうち都市部は0.6%上昇、農村部は0.8%上昇、食品価格は2.8%上昇、非食品価格は横ばい、消費財価格は1.0%上昇、サービス価格は0.1%低下だった。

7月の生産者物価指数(PPI)は回復上昇傾向が続き、市場ニーズが徐々に回復し、国際市場のコモディティ価格が引き続き上昇した。PPIを前月比で見ると0.4%上昇で、上昇幅は横ばいだった。前年同期比で見ると2.4%低下で、低下幅は前月より0.6ポイント縮小した。

会計・税務情報

長江デルタ区域一体化発展の推進に関する新措置



国家税務総局は、2020年7月31日に、上海市と江蘇省、浙江省、安徽省を中心とした長江デルタ地域の一体的な発展を支援・サービスするために、「長江デルタ区域一体化発展の更なる支援・サービスに関する若干措置の通知」(税総函「2020」138号)公布し、新たに10項目の税収徴管サービス措置を実施された。主な内容は以下の通りである。

1、税収に関するビッグデータのサービス能力を向上させる。

税収データの共有・共用を推進し、税収の「サービス共同体」、「徴管共同体」及び「情報共同体」を積極的に構築する。

2、電子版増値税発票の利用を深化する。

長江デルタ区域の一部の都市は、最初の増値税専用発票の電子化試行範囲に入れる。

3、「五税合一」の総合申告を推進する。

徴収期間を簡素化・合併し、城鎮土地使用税、不動産税、土地増値税、印紙税(順次申告を除く)及び企業所得税を四半期ごとに電子税務局を通じて一括申告ができ、「1枚の申告書、1回の申告、1回の納付、1枚の納税証憑」を実現する。

4、納税申告表の予備記入サービスを模索する。

増値税小規模納税者が電子税務局を通じて申告する際に、システムによる自動的に納税者の発票発行、税源などのデータを収集し、自動的に申告すべき税種類と判断し、自動的に予備記入データをプッシュし、納税者が確認の上で各税種類の申告を完成する。

5、増値税の「即徴即退」申請フローを簡略化。

6、土地増値税免税事項の処理時間を短縮する。

7、サービス貿易の対外支払の便利化を推進する。

サービス貿易等項目の対外支払いフローを更に最適化し、サービス貿易等項目の対外支払に関する税務届出を電子化し、税務届出データを銀行の間に即時共有し、納税者による地域を跨いで対外支払のニーズを満足させる。

8、税収リスク管理を統一的に展開する。

9、税収政策の統一的な執行基準を推進する。

各省(市)の税務機関が自主的に執行基準を確定した税収政策に対し、実際の状況に基づいて長江デルタ区域で執行基準の統一を検討する。

10、統一的な税収法執行リストシステムを構築する。

令和の時代に求められるスキル -価値観や職業観の転換点-

皆さん、こんにちは。

コロナ禍の中、いかがお過ごしでしょうか？令和になって1年が経過しましたが、これからの時代はどのように変化していくのでしょうか。

コロナ前とコロナ後(まだ収束は見えませんが)が分かりやすい例ですが、昨日と今日では変化はないものの、3年、5年、10年…長いスパンで見渡すと大きく時代が動いていることが分かります。リーマンショックの前後、東日本大震災の前後、などもそうですね。

今回の経営メモは、少し中長期の視点で考えてみたいと思います。

技術の普及が時代を変える

時代に大きな変化をもたらした出来事と言えば、前述の他に携帯電話やパソコン、スマホ普及なども同様かもしれません。今後は、5Gの普及、自動運転の普及などもその候補に挙げられるでしょう。

加えて、仕事に大きく変化を与えるという意味でいうと、AI(人工知能)を無視するわけにはいきません。すでにその存在を広く認知されているAIですが、それが私たちの生活に「普及」する前後ではかなりの変化があると言われています。あくまで予測(それも大胆な)にすぎませんが「2034年までに人間の仕事の半分近くが、AIに取って代わられる」というオックスフォード大学のオズボーン准教授の未来予測、いわゆる「AIによる仕事消滅論」はメディアで大きく紹介されて話題となりました。この未来予測に従うと、これまで「憧れ」とされていた職業がそうでなくなる可能性がありますね。

令和は価値観や職業観が激変する時代

AIの登場と前後して、「若者が目指す職業」という視点で考えても大きな変化があり、男子中学生(日本国内)の「やりたい仕事」「就きたい職業」を見てみると、目新しい職業が登場しています。

20年前だと、銀行員、公務員、お医者さん、野球選手などが人気だったと記憶していますが、皆さんの「憧れの職業」を思い出してみてください。

「憧れの職業」が変わっていくとなると、求められるスキルも大きく変わっていくということになりますね。

つまり令和の時代は、**これまでの価値観や職業観が大きく変わる時代**だと言えらると思っています。

- 勤勉であり、優秀であること(要するに真面目で優等生で勉強ができること)
- 多少の専門性があること
- 協調性があること

このあたりがこれまで(昭和や平成の時代)は社会で生きていくために必要なスキルと考えられていましたが、これからは

- ITスキル
- コミュニケーション力
- 行動力

あたりのスキルが重要視されるのではないのでしょうか？(お金に関するリテラシーも含まれるかもしれません)人生100年時代、と言われますから時代の大きな変化(価値観や職業観の変化)を生き抜くためには、キャリアチェンジが必要で、そのためには従来の考え方や慣習にとらわれず、枠を取り払って自らを見つめなおし、**自分のコアスキルを変化させることが必要**なのでしょう。

中学生が思い描く将来についての意識調査2019

1位	YouTuberなどの動画投稿者	30%
2位	プロスポーツプレイヤー	23%
3位	ゲームクリエイター	19%
4位	ITエンジニア・プログラマー	16%
5位	会社経営者・企業家	14%

ソニー生命保険株式会社2019年6月調査



ナニワのおっちゃん経営道！
《新コーナー》 社会人・企業人としての「ものの見方・みえ方」について語る！

第 64 回 : 頭の中には、『二つのチャンネル！』・・・
それは、“幸せチャンネル”と“不幸せチャンネル”
選ぶのは、あなた(の心の持ちよう)です！！

世の中には、何事にも、“悪いように、悪いように” 考えてしまう人が、結構たくさんおられます。
そんな時、「人はなぜ、そんなに不幸になりたがるのだろうか？」・・・と考えさせられるのです。なぜなのだろう？
そして、わたしなりに考えてみたのです。

きっと、人の頭の中に、“幸せチャンネル”と“不幸せチャンネル”が存在するのだと。

そして、この二つのチャンネルは、自分で自由に、どちらにでも選択できるようになっているにもかかわらず、多くの人は
まず、「だめだ！」、「だめだ！！」と、“不幸”の方のチャンネルに、心を向けてしまうのです。

自分でやりもしないで、またやった後の、充実感や、成果の喜びを、味わうこともなく、自分の一人芝居で、滅入ってしまう
のです。

こんな残念なことはありません。

そんなあなたに、ちょっと変な、当たり前の質問をします。

『貴方は、“幸せ”と“不幸せ”とでは、どっちが“好き”ですか？』・・・と。

自分で勝手に、「幸せチャンネル」に照準を合わせ、自分で勝手に“幸せ！”になってしまえばいいじゃないですか？
これは、ただ単純な『頭の切り替え作業』なのですから。

そうそう、

「良いように！

善いように！

好いように！」・・・考えて、

「良いように！

善いように！

好いように！」・・・行動しましょう！！

気づいたら、あなたは、前向きな、行動的な、“幸せゾーン”におられることでしょう。

お問い合わせは
MYDO まで!!



(お問い合わせ先)

上海滿意多企業管理諮詢有限公司

〒200336 上海市長寧区 延安西路 2201 号

上海国際貿易中心 2415 室

TEL: +86-21-6407-0228 FAX: +86-21-6407-0185

E-mail: info@shmydo.com URL: <http://shmydo.jp>